

令和2年度学校教育自己診断の結果と分析

大阪府立吹田東高等学校
校長 東 知 佐 子

・昨年と比較し、生徒・保護者とも7割以上の項目で肯定的な回答が増加しています。特に、「吹田東高校に進学して（させて）よかった」の肯定的回答も増加し、生徒・保護者とも85%を越えています。今後も同等の肯定的回答が得られるように学習活動はじめ、部活動や行事など充実したものになるよう努めていきます。

・今年度は感染症対策から地域や国際交流等の外部機関との対面形式の行事や取り組みが行えなかったため、この項目での肯定的回答はやや減少しています。状況が改善されれば、また地域連携や国際交流の取り組みを行っていきたくと思いますし、Webを通じた取り組みも強化したいと思います。

・「施設・設備」についての満足度は保護者においてはかなり高いですが、生徒においては7割弱の肯定的回答率でした。新校舎に移転して1年半になりますが、今後も美しい校舎を維持することと、施設・設備の充実を心がけていきたいと思っています。

・進路指導、情報提供についての肯定的回答は85%を超えました。今後も個々に応じたきめ細やかな指導ができるよう、情報収集や研修を行っていきます。

・授業についての項目も生徒・保護者ともに肯定的回答が増加しています。今後も授業アンケートの結果も参考にしながら、より良い授業づくりに努めていきます。

・生徒指導については、肯定的回答は増加していますが、生徒から肯定的回答率は少し低めです。厳しい部分はあるかもしれませんが、学校での集団生活を行う上での理解を求めながら進めて行きたいと思っています。

・Webページの閲覧率はあがりましたが、まだまだ低い状況です。学校ホームページは今年度見やすく変更しておりますので、情報提供も含め、更に有効的な活用を行っていきたくと思います。

記述アンケートで頂戴したご意見につきまして

大阪府立吹田東高等学校
校長 東 知 佐 子

・教室内の温度設定について、「寒い」「夏に涼しくなるまで時間がかかる」等のご意見がありました。府教委庁にて標準の使用期間と温度設定が定められてはおりますが、今後も各部屋の様子を注意して観察しながら、より柔軟に対応してまいります。

・プールの壁や底の塗装がはがれ、ザラザラしているとの指摘がありました。予算確保を行い、令和3年4月にプール内の塗装補修を実施します。

・プロジェクターの画面が薄くて見えづらい、型が古い、きちんと作動しない等のご意見がありました。プロジェクターに関しては令和2年度に100万円を超える予算を組み、6台購入、2台修理しました。予算上なかなか一気に進められないですが、快適な学習環境の確保のために少しずつ購入や修理を進めてまいります。

・黒板の位置が低い、教室の廊下側にカーテンをつけてほしいというご意見がありました。黒板の位置は教員の身長等も考慮して決めたもので、生徒の皆さんに見えにくい箇所が無いよう、工夫して黒板を使用するよう努めてまいります。またガラス張りの教室は、明るく開放的な教室とすることと、死角を作らず生徒の安全を確保することを目的としています。ご理解いただければと思います。

・教育方針へのご意見は賛否両論がございました。なるべく多くの保護者の皆さま・生徒の皆さんにご理解いただき、充実した高校生活を送っていただけるよう、説明の充実を心がけるとともに、取り入れられる施策に関しては取り入れてまいります。